

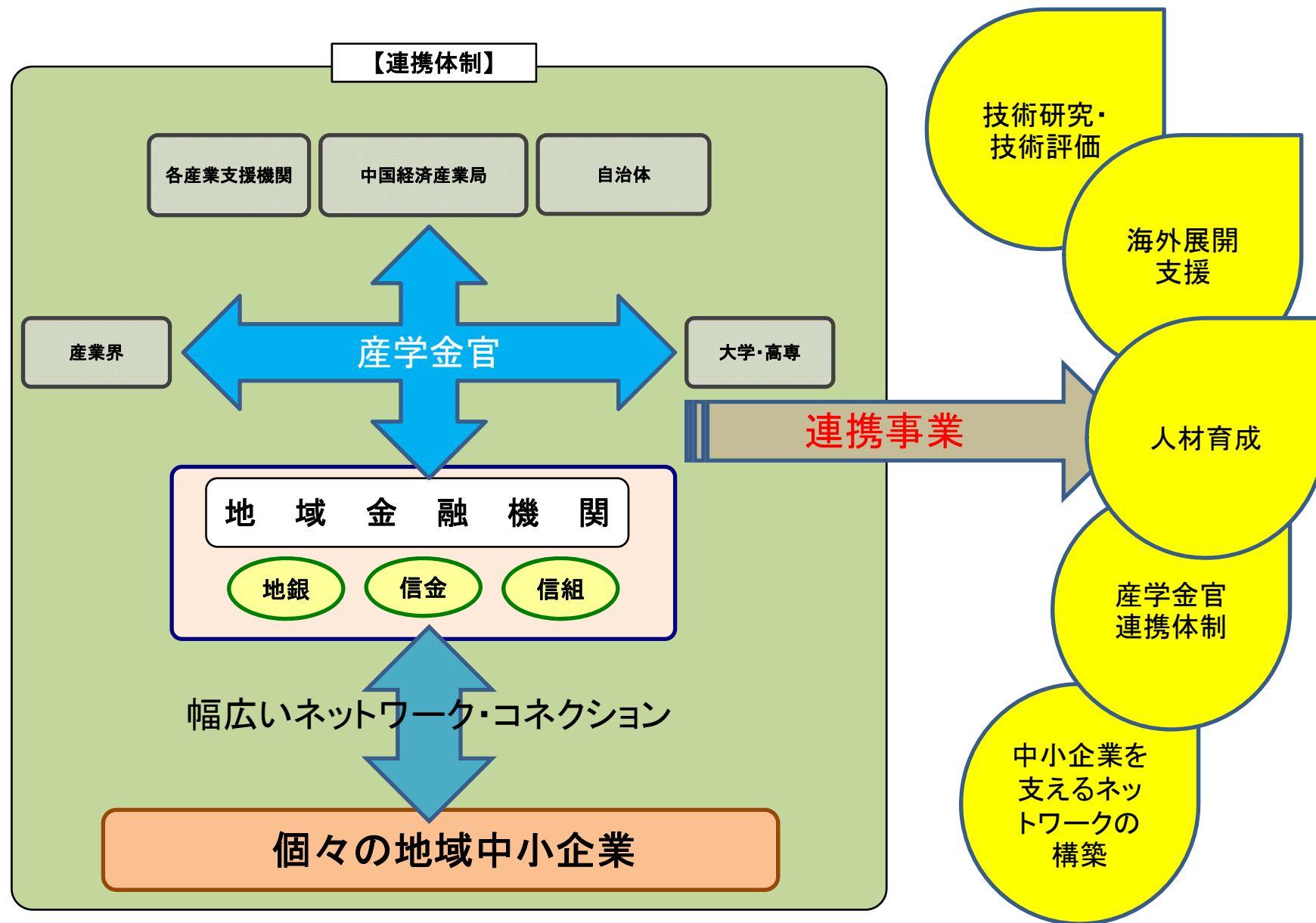
中国地域経済活性化のための
地域金融機関との連携推進プログラム2013

平成25年10月

中国経済産業局

産学金官連携のイメージ ～地域金融機関の幅広いネットワークを活かして～

地域金融機関が持つ広範なネットワークと関係支援機関との連携強化で、地域の競争力強化・活性化を目指す。



地域金融機関との連携推進プログラム2013による取組

※本プログラムは中国経済産業局と金融機関が連携して取り組んでいる事業を俯瞰できるよう取りまとめたものです。

連携体制の整備

- 中国地区産業クラスター等サポート金融会議
代表幹事／広島銀行
メンバー／地銀・信金・信組
オブザーバー／経産局・中小機構・政府系金融機関など
内容／地域分科会：年1回
- 局内に横断的な関係課で構成する地域金融機関連携推進チームを設置(22年5月)
- 局と地域金融機関との人事交流の継続

施策普及・浸透

- 金融機関(経営革新等支援機関)同士の連携を通じた中小企業支援
- 局職員による地域金融機関回り(金融機関個別訪問)による中小企業支援についての説明
- 金融機関と連携した施策説明会・企業訪問の実施

施策連携

- 産学金ビジネス・マッチング交流会
・各県年1回・各県2社程度(24年度)
- 技術事業化評価事業(目利き事業)
金融機関からの申請に基づく事業評価事業
- 各産業分野や横断的支援事業と金融機関との連携
 - ・自動車分野を始めとする海外展開支援
 - ・医療機器分野での展開
 - ・航空宇宙分野での研究会
 - ・経営系・全員参加型の人材育成

ネットワーク拡充・情報共有

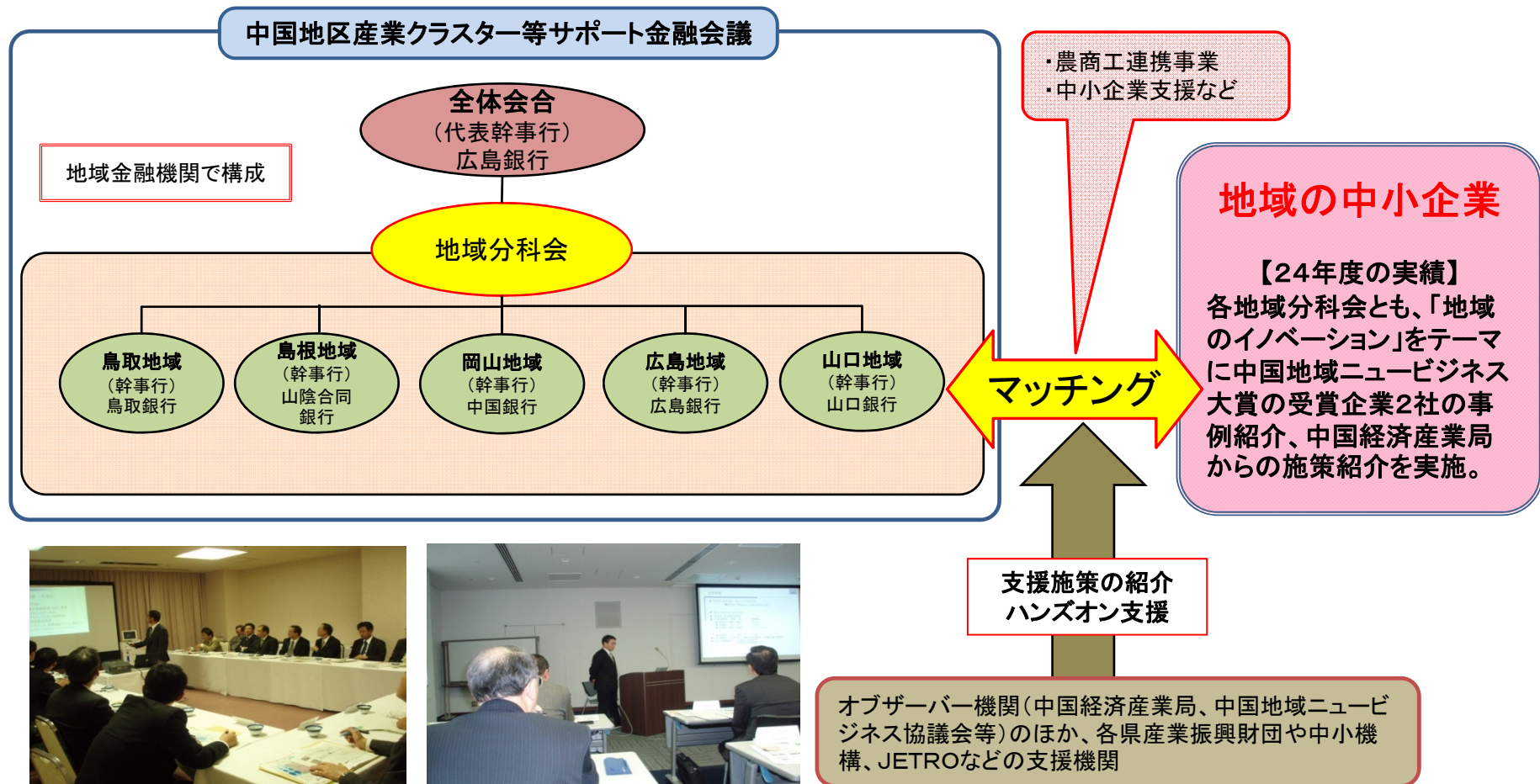
- 「産学官連携コラボレーション会議」への金融機関の加入
・中国5県の地方銀行の加入
- 局と地域金融機関との情報・意見交換会
・地域融資動向情報交換会など
(資金繰り対策に関する情報交換会、年1~2回開催)
- 情報発信・共有
・HP、メルマガによる情報発信

産業クラスターサポート金融会議・分科会

「中国地区産業クラスター等サポート金融会議」

中国5県の各県地域分科会*において、当局が紹介する新事業展開に取り組む企業等から、**地域金融機関に対してビジネスプランをプレゼンする機会を設け**、有望な研究開発型企业と優良案件の発掘や、地域金融機関の創業・新事業支援機能等の強化に資するマッチング事業を実施する。

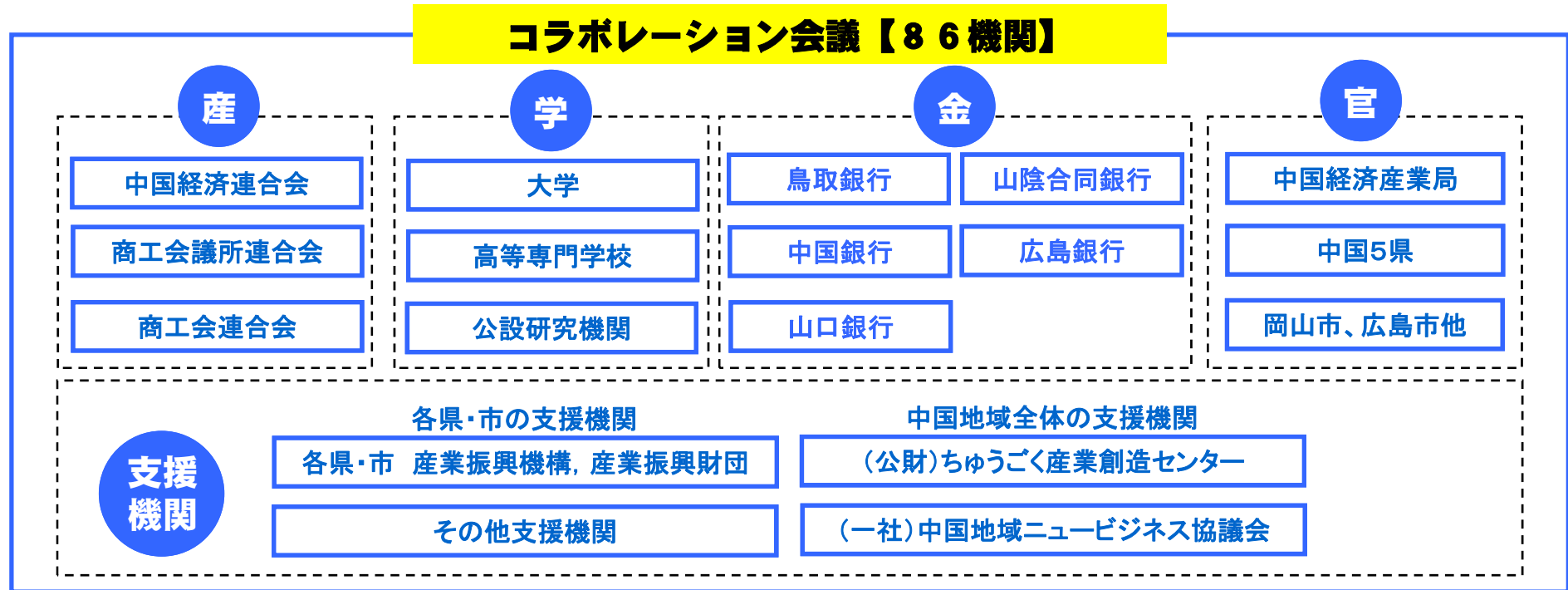
* 中国地区産業クラスター等サポート金融会議各県地域分科会:各地域年1回開催(12月~3月頃)、プレゼン企業は当局が紹介し、分科会毎に2社程度で中国5地域計10社程度。



(プレゼン風景)

中国地域産学官コラボレーション会議

中国地域では、中国経済連合会、広島大学と中国経済産業局が中心となり、中国地域の産学官連携の推進を図るため、産・学・官の各機関による「中国地域産学官コラボレーション会議」を設置。2012年からは金融機関も構成メンバーに参加し、各機関が連携をとりながら産学官連携による活動を実施しています。



主な活動事例

地域イノベーション創出シンポジウムの開催

本会議参画機関が一同に会し、産学官連携の取組事例や産業界の最新情報等を共有することで、地域の産学官連携活動の加速、地域イノベーションの創出を目指すことを目的に中国5県持ち回りで年1回シンポジウムを開催。



インテレクチャル・カフェ広島の開催

広島地域における大学等の若手研究者が、産業界、金融機関、行政関係者等と気軽に交流出来る「場」を提供し、新たなネットワークを形成することで、次世代の地域イノベーションを創出を目指す。



技術事業化評価事業

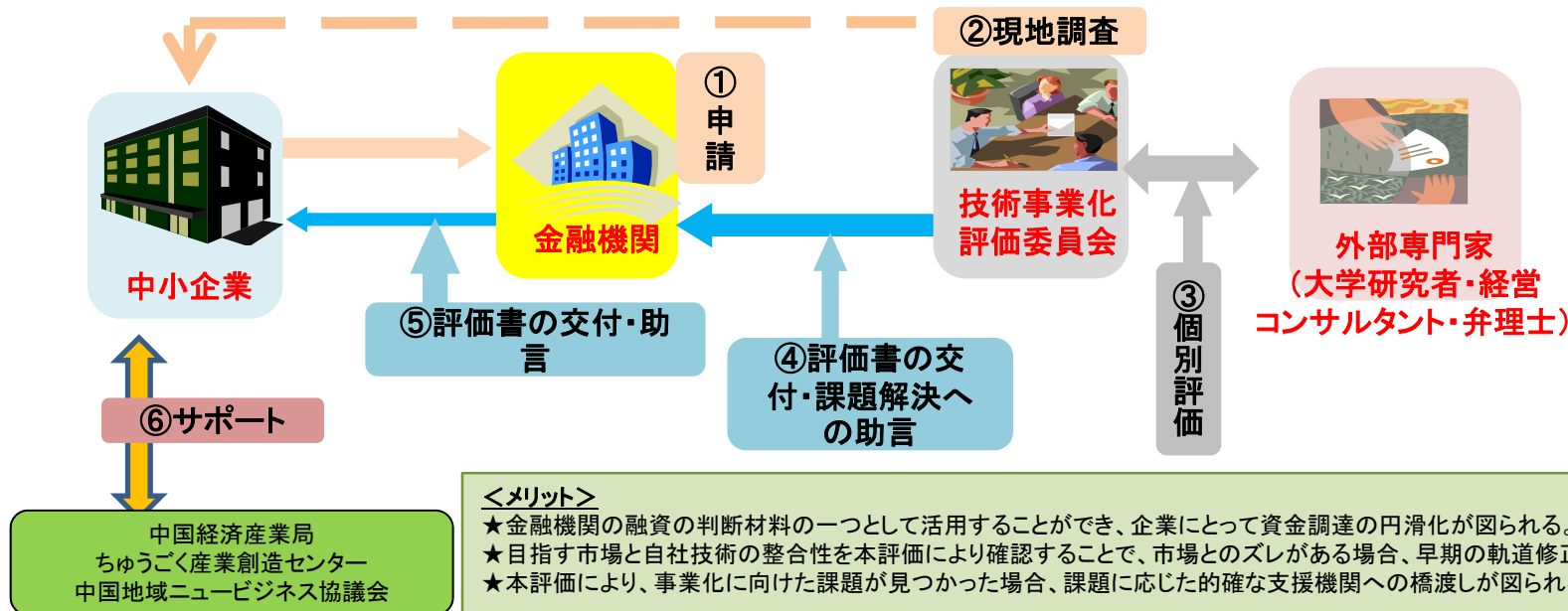
「技術事業化評価制度」:

地域金融機関から申請のあった中小企業が行う新商品開発、事業展開について、「客観的な立場の外部専門家による技術事業化評価」を実施し、外部資金の獲得、的確な販路の確保、技術開発のあり方等に関する判断材料を提供する。
(中国経済産業局、(財)ちゅうごく産業創造センター、(社)中国地域ニュービジネス協議会によりH20設置)

地域金融機関が、自らと取引があり、新商品開発や新事業展開を目指す企業との連名により申請。事業化戦略について、多方面から分析・評価し、事業化に至るまでの課題と解決策の助言、解決に向けたサポートを実施する。

<これまでの実績・成果>

- 申請件数5件
- 本事業への参画金融機関15行(地銀7行・信金8庫、管内金融機関の約1/3)
- 本事業と連携した金融機関ごとのオリジナル支援メニューの創設
 - ◎ 本事業を活用した融資制度の創設・・・本事業による評価ランクに応じ、基準金利から最大年0.5%の金利優遇。(A銀行)
 - ◎ 本事業を通じた取引先企業の経営支援・・・評価内容に応じた経営支援の早期実施で、新事業展開支援や資金援助を実施。(B銀行)



中国・九州地域合同ベンチマーク活動 ～ホンダでの合同展示会へ向けて～

中国地域の自動車部品サプライヤー等の**技術開発と販路開拓**を支援するため、中国経済産業局が、**地域支援機関と地域金融機関と共催**して、大手カーメーカーでの展示会に向けたベンチマーク活動を実施。今回は、九州地域も参加。

「中国・九州地域合同ベンチマーク活動」概要

○日程:2013年7月16日～22日

○内容:2014年2月に予定しているホンダでの中国・九州地域展示商談会に向けて、対象車の概要、分解のポイントについての解説と、専門員によるホンダ車(N-ONE)の分解を行い、**参加企業による**部品の分析・研究を行う。

試乗会 7/16(火)～17(木)

粗分解 7/19(金)

細分解 7/22(月)～24(木)

部品展示 7/25(木)～30(火)

○実施場所:(公財)ひろしま産業振興機構

カーテクノロジー革新センター**付属** ベンチマーキングセンター
(広島県立総合技術研究所西部工業技術センター内)

○主催:中国経済産業局、**(株)広島銀行**、(公財)ひろしま産業振興機構

○参加:約69社・20団体



ちゅうごく航空宇宙ビジネス研究会

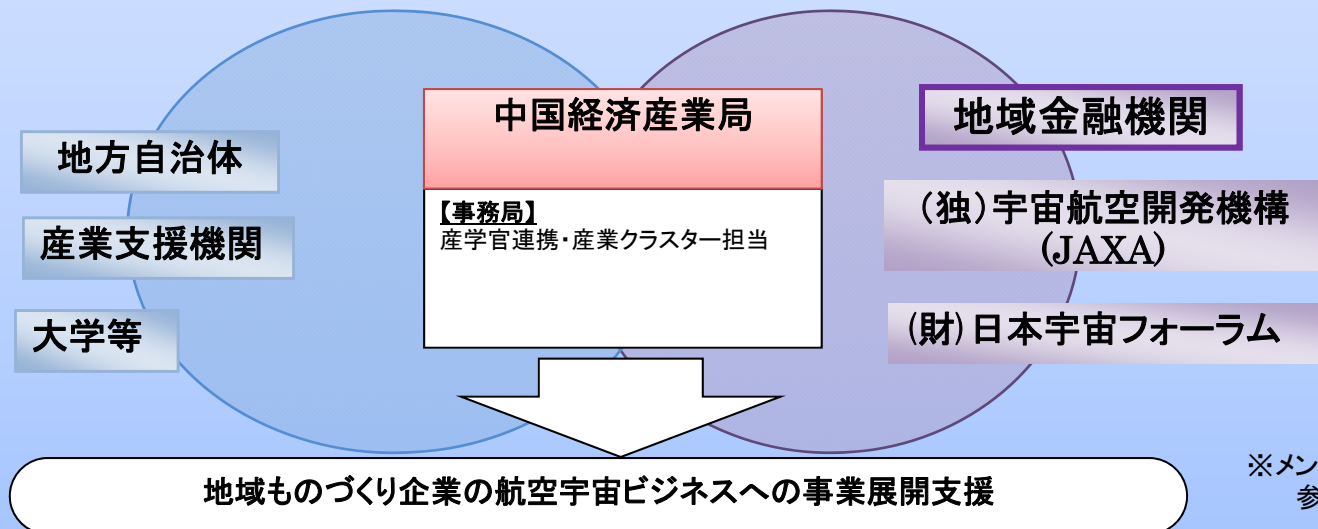
中国地域のものづくり産業では、その厚みある基盤技術を活用し、新事業分野への展開について、地方自治体、大学、各地域産業支援機関や金融機関等の支援を受け積極的に検討・活動しています。

そうした活動を一層強化するため、航空宇宙ビジネス分野において、各地域のコア機関によるネットワークを形成し、各種技術情報・ビジネス情報等の交流の活発化、新事業へのアイデア創出、地域内外との新たなビジネス・マッチングなどを図るための研究会を設立しました。

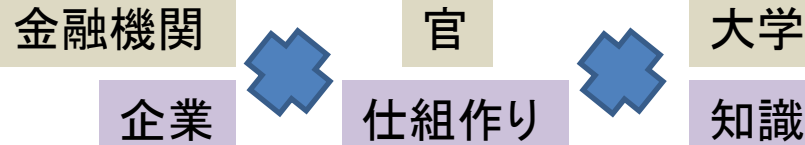
～ ちゅうごく航空宇宙ビジネス研究会 ～

【活動内容】

- ① 講演会・セミナー等の開催
2013年度は1回開催を計画
- ② 近畿・中部地域の航空関連産業とのマッチング
(2012年度は延べ11社のマッチングを実施)
- ③ 宇宙航空開発機構(JAXA)等との連携
・連携テーマの発掘



※メンバーは随時
参加可能



●これまでの取組

- ・平成18年度～23年度まで(株)日本政策投資銀行、中国経済産業局、東友会協同組合(マツダ協力企業グループ)の3者協働により、自動車関連企業を対象として、自社の優位技術を活かした事業展開ができる人材を育成するためのセミナーを広島市で実施。平成23年度は岡山地域でも実施。
- ・山口フィナンシャルグループと中国経済産業局の協働により、広島の中小企業等を対象に、企業の経営力強化を図るため、変化する事業環境を戦略思考で事業展開できる人材を育成するためのセミナーを平成22年度から平成23年度まで広島市で実施。

●25年度

呉信用金庫、広島大学と連携し、産学金官連携事業として右事業を実施。当局からも具体的にビジネスに繋げるための施策、国家ビジョンの方向性等を紹介。

第11期くれしん経営アカデミー

【呉信用金庫】

- 平成13年から呉信用金庫で開催してきた「くれしん経緯アカデミー」を、平成24年度から、地域企業経営者と地元大学、呉信用金庫、中国経済産業局の産学金官連携活動として一新し地域企業の経営力強化・発展に地域をあげて取り組む。

【平成25年度実施計画／呉市】 全5回／10時間／定員30人 [有料]

内 容
第1回セミナー 平成25年10月17日(木) テーマ「組織管理論～組織の目的について～」 講 師 広島大学大学院社会科学部研究科マネジメント研究センター 特別講師 中村 友哉
第2回セミナー 平成25年11月14日(木) テーマ「経営戦略論～老舗企業にみる成長戦略と課題～」 講 師 広島大学大学院社会科学部研究科マネジメント専攻 准教授 奥居 正樹
第3回セミナー 平成25年12月12日(木) テーマ「マーケティング論～顧客との価値共創～」 講 師 広島大学大学院社会科学部研究科マネジメント専攻・マネジメント研究センター専攻長・マネジメント研究センター長 教授 村松 潤一
第4回セミナー 平成26年1月16日(木) テーマ「人材育成～これからのクリエイティブ人材を考える～」 講 師 広島大学大学院社会科学部研究科マネジメント研究センター 特任准教授 八巻 恵子
第5回セミナー 平成26年2月13日(木) テーマ「財務・税務会計～中小企業会計要領の活用～」 講 師 広島大学大学院社会科学部研究科 マネジメント研究センター 特任准教授 佐伯 健司

- 閉講式3月予定

全員参加型生産保全活動(TPM) のプログラム展開

【広島信用金庫、呉信用金庫、しまなみ信用金庫、広島みどり信用金庫】

新規

1. 4金庫合同 中小製造業取引先向け支援スキーム

広島県内4金庫では、平成24年度より中小製造業取引先の事業価値向上、競争力強化を目的とし、「TPM(全員参加型生産保全活動)」を焦点を当てた現場力向上支援施策を実施。

(1)TPM現場力向上セミナー

平成24年10月9日(火) (57社 82名)

(2)TPM導入企業視察

平成25年3月1日(金) (14社 18名)

(3)TPM現場実地研修

平成25年10月30日(水)から1年間 (5社 7名)

2. 全員参加型生産保全活動(TPM)現場実地研修

(1)日時

平成25年10月から毎月1回

(2)場所

広島信用金庫(実地研修及びフォローアップ研修は参加企業を持ち回り)

(3)講師

(公社)日本プラントメンテナンス協会
技術アドバイザー 稲盛 憲之 氏

(4)参加企業

県内4金庫の製造業取引先企業5社

(5)研修プログラム

①導入講義、②実地研修、③フォローアップ研修

3. 全員参加型生産保全活動(TPM)現場力セミナー

国内大手製造メーカーをはじめとした大企業のみならず、多くのサプライヤー企業で取り入れられている「全員参加型生産保全活動(TPM)」について、その基本的な取り組み方や現場のアイデアでほとんどお金をかけずに行った自動化技術(からくり技術)事例等を紹介し、企業の「現場力」向上策のヒントとする。

(1)日時

平成25年10月25日(金)

(2)場所

広島信用金庫

(3)講師

(公社)日本プラントメンテナンス協会
専務理事 鈴置 智 氏

(4)参加者

企業経営者・幹部、職長・保全担当者等の現場責任者

4. 県内4金庫(公社)日本プラントメンテナンス協会(JIPM)との業務提携

広島県内4金庫共同で中小製造業取引先の経営サポートを実施するにあたり、国内製造業の生産活動支援に多くの実績を有する(公社)日本プラントメンテナンス協会と業務提携を行い、信金業界の中小製造業取引先の現場力向上等に資する。

中小企業の海外展開支援 金融機関との連携

当局では、地域金融機関をはじめ関係支援機関をメンバーとする中国地域中小企業海外展開支援会議を設置、行動計画をとりまとめ、連携して海外展開支援人材育成などの事業に重点的に取り組んでいくこととしている。

- 中小企業の海外展開支援体制の強化のため、経済産業大臣を長とした支援会議(H22.10.5)を設置。これを受け、中国地域においても、中国地域中小企業海外展開支援会議を設置し、これまで3回会議を実施。平成23年6月には、中国地域中小企業海外展開支援行動計画を策定し、事業実施に向けWGを設置。

<構成員>

- 国・自治体 / 中国経済産業局、中国四国農政局、中国財務局、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、広島市、岡山市
- 政府関係団体ほか / ジェトロ広島、中小機構中国本部、JICA中国、日本貿易保険大阪支店、中国経済連合会、中国地域ニュービジネス協議会
- 商工会議所連合会 / 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県 ○産業振興財団 / 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
- 金融機関 / 鳥取銀行、山陰合同銀行、中国銀行、広島銀行、山口銀行、トマト銀行、もみじ銀行、広島信用金庫、日本公庫、商工中金

中国地域中小企業海外展開支援行動計画のポイント

支援会議の下にWGを設置し、海外展開支援人材育成のための研修を鳥取、島根、岡山、広島、山口の各県で開催するとともに、金融機関はじめ支援機関が連携した海外における販路開拓支援などを実施する。また、ワンストップ相談窓口機能の強化のためそれぞれの機関が持つ支援メニューの共有や、支援事業の連携実施について検討する。

中国地域中小企業海外展開支援会議

海外展開支援人材育成WG

実施イメージ

○研修会

地域金融機関の行員などの人材育成のため貿易実務や知財保護、投資に係る研修会

○セミナー

人脈形成もねらい、海外展開に取り組む経営者やプロデュース人材、貿易商社や先進地域の支援人材などキーマンによる講演

海外販路開拓WG

実施イメージ

- 国際展示会出展サポート事業への応募
個別企業の訪問を通じて、出展希望がある国内外展示会を把握し、事前サポートを実施
- JAPANブランド戦略策定事業への応募
産地訪問を通じて、同一業種複数企業での海外展開ニーズを把握し、申請に向けブラッシュアップ

情報提供WG

実施イメージ

- 海外展開支援ハンドブックの作成
- 団体のミッション派遣への協力
金融機関の持つ海外情報や拠点を活用
- 自治体セミナーへの協力
金融機関や当局から講師を派遣
- 日本貿易保険の活用
セミナー開催や地域金融機関との提携構築

中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業を軸とした 経営革新等支援機関同士の連携を通じた中小企業支援

地域金融機関
(経営革新等支援機関)

連携

経営革新等支援機関
(各県財団、商工会議所、商工会、中小企業
団体中央会、税理士、公認会計士、弁護士、
中小企業診断士等)

◎中小企業施策の活用と経営革新等支援機関同士の
連携による中小企業支援

中小企業支援
施策の活用

経営支援ツール

- ・創業支援、新事業展開支援
- ・経営改善計画策定支援
- ・ものづくり支援
- ・雇用、人材
- ・下請取引
- ・専門家派遣
- ・事業引継
- ・再生支援
- ・知財戦略 など

財務支援ツール

- ・投資促進税制
- ・商業・サービス業農林水産活性化税制
- ・事業承継(相続税等納税猶予)等

金融支援ツール

- ・経営力強化保証
- ・経営力強化資金
- ・セーフティネット貸付
- ・劣後ローン
- ・小規模企業共済
- ・マル経融資

経済産業局

- ・経営革新等支援機関向け施策説明会の開催、機関同士の交流の場の提供
- ・施策情報の提供(メールマガジン等)

中小企業支援施策を認定支援機関たる地域金融機関の担当者に広く普及し、日々の営業活動を通じ中小企業支援を図る。

中小企業施策の効果的活用を促進

※中国財務局、中小企業基盤整備機構、日本貿易振興機構等とも協力

中小企業・小規模事業者
ビジネス創造等支援事業

地域プラットフォーム

経営革新等支援機関、
その他のプラット
フォーム構成機関

連携

地域金融機関
(経営革新等支
援機関)

専門家派遣要請

ITプラット
フォーム
(ミラサポ)

登録
相談

施策情報、
専門家派遣

相談

中小企業・
小規模事業者

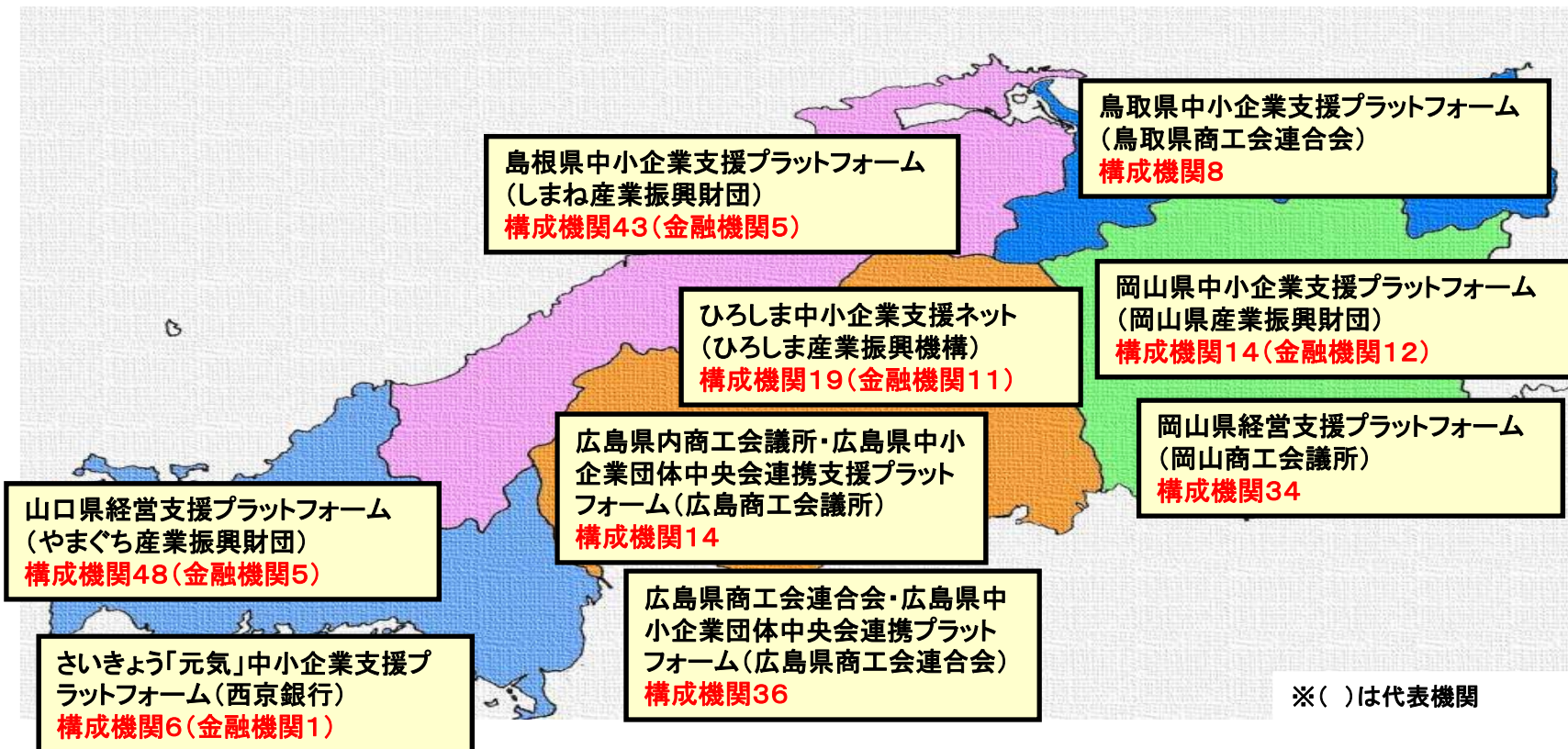
- ・融資等経営支援
- ・営業活動を通じた
相談・アドバイス

中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業を軸とした 経営革新等支援機関同士の連携を通じた中小企業支援

- ・中国地域における地域金融機関においては、経営革新等支援機関として、中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業をフルに活用いただく。金融機関の支援力(ノウハウ)の一層の強化に向け、**専門家派遣への同行(OJT)によりノウハウ習得、支援力向上**が図られる。
- ・あわせて経営革新等支援機関としての専門性を活かし、中小企業者とのネットワークを活用し、地域プラットフォームの一員として、中小企業者の経営課題(ニーズ)を掘り起こし、ITプラットフォームからの専門家派遣に繋げる等、中小企業を支援する者がチームとして動けるような環境を整備する。

中国地域における地域プラットフォーム設立状況

平成25年7月30日現在



<金融機関の幅広いネットワークを活かした中小企業支援策の展開>

新規

■金融機関の実施する会議等での施策説明の実施

日時:2013年4月5日(金)

場所:中国銀行本店(岡山市)

事業:平成25年度上半期全店長会議

幹事:中国銀行

対象:営業店長、センター長等 約200名を対象に、今般の経済対策(補正予算、25年度予算、25年度税制等)について関連する事業を紹介